

幼児教育共通カリキュラムの策定

? なぜこの事業を行なっているのですか？

子供は、未来の社会を担う大切な宝物であり、心豊かでたくましく生きる力を身につけるためには、幼児期からの教育を充実させることがとても大切です。

台東区教育委員会は、平成21年度から保育園を含めて、0歳から15歳までの教育を責任をもって進めていくことになりました。そこで、通う園の種類（幼稚園・保育園・こども園）にかかわらず、就学前から小学校入門期（5歳児の10月期から小学校1学年の1学期まで）の教育を充実させるための指針として策定したものが「台東区幼児教育共通カリキュラム（[📄解説①](#)） ちいさな芽」です。

? どのようなことを行なっていますか？

幼児教育共通カリキュラムは、「台東区立保育園保育課程」（[📄解説②](#)）や「こども園カリキュラム」、あるいは区内の各園が進めてきた研究をもとに、幼児教育の充実と小学校における生活や学習へスムーズにつなげていくことを目的として策定したものです。

【主な内容】

- 台東区の幼児教育の基本理念
- 台東区のめざす子供の姿
- 幼児期に育てたい心情・意欲・態度
- 5歳児10月期から小学校1学年1学期を見通した連続性のある年間指導計画
- 台東区の特色や課題に対応した教育活動
- 小学校との連携を重視した保育事例や交流活動事例
- 園・学校と保護者との連携
- 保育・教育の参考となる資料（絵本、読み物、歌、手遊び）



台東区幼児教育共通カリキュラム
「ちいさな芽」

? 事業の進み具合はどうか？

平成23年1月に5歳児10月期から小学校1学年1学期までの共通カリキュラムを策定しました。

その後、区内の公立・私立の園や小学校の先生方を対象に、内容説明を行ないました。平成23年度からは区立の小学校・園で、カリキュラムに基づく実践を進めています。

? 今後はどのように取り組んでいくのですか？

平成23年度は、3歳児から5歳児9月期までの共通カリキュラムを策定する予定になっています。同時に、各園や小学校で実践を始めた5歳児10月期から小学校1学年1学期までの共通カリキュラムについて、専門家スタッフによる学校・園への巡回訪問などを通して、検証作業を進めていきます。



■ この事業に関するお問合せは ■

教育委員会指導課

03-5246-1454

【解説】

①カリキュラム

教育の目標を達成するために、子供の発達段階などに応じて、順序だてて編成する教育計画のことです。

②台東区立保育園保育課程

台東区立保育園として共通の認識に立ち、各保育園で保育課程を作成するためのガイドラインとして、平成20年12月に「台東区立保育園保育課程」を作成しました。この保育課程を基本に、各保育園は地域性や独自性・創造性等工夫をこらした、保育課程の作成にあたっています。